

丸文と Ossia Inc.、空間伝送型ワイヤレス電力伝送技術 Cota を実装した 真の Wireless IoT Sensor を共同開発

エレクトロニクス商社の丸文株式会社（社長：飯野亨、本社：東京都中央区、資本金：62億1,450万円、以下、丸文）は、戦略的パートナーである米国 Ossia Inc.（以下、オシア社）の空間伝送型ワイヤレス電力伝送技術 Cota Real Wireless Power™（以下、Cota）を実装した真の Wireless IoT Sensor（以下、Cota Enabled IoT Sensor）をオシア社と共同で開発しました。

Cota は離れた場所（～10m）へ無線で電力を伝送することができ、無線通信機能も備えています。そのため IoT デバイスとの親和性が高く、ワイヤレス IoT に必要な「通信」「電力」「制御」をワンストップで提供できます。

共同開発した Cota Enabled IoT Sensor は、電力供給のための配線や電池交換が不要で、かつ無線通信機能を備えており、Cota 2.4GHz システムをベースに開発されています。5.7GHz システムはこの後に続く予定です。標準で搭載している温湿度センサーはもちろん、照度、加速度等、様々なセンサーを接続することができます。また、ワイヤレスで電力を供給したセンサーはクラウドベースの Cota IoT Platform を通じてリモートで管理することができます。このセンサーは多種多様な IoT 機器に組み込むことができるように設計された初めての Cota 搭載デバイスです。

Cota Enabled IoT Sensor は以下のコンセプトで設計されています。

- Cost effective (高いコストパフォーマンス)
- Easy to use (使いやすさ)
- Easy to integrate (実装が容易)
- Easy to customize through Marubun (丸文で容易にカスタマイズ可能)



【Cota Enabled IoT Sensor】



Cota Enabled IoT Sensor によって、オシア社 Cota 技術の導入に向けた開発、試作、検証の簡略化を実現し、お客様での Cota 搭載製品の市場投入を促進させます。

Cota Enabled IoT Sensor は 2021 年 12 月から限定リリースし、2022 年 4 月以降に一般リリースを予定しています。

<オシア社 CEO Doug Stovall 氏 コメント>

Cota は、様々な機器に活用することができ、アメリカでは現在までに、電子棚札や商用トラック向けトラックナーなどの製品に適用しています。丸文とのパートナーシップによる今回の Cota IoT Sensor Receiver の開発は、ワイヤレス電力伝送システムを検討しているより多くの企業に対し、試作、開発工数を簡略化させ、早期市場導入への近道を提供できます。

また、どんな新しい技術でも、現在販売されている製品と、その技術が組み込まれた新製品との間の橋渡しとして、レトロフィットがよく行われます。しかし、アダプターやパワースリーブなどのレトロフィットは、コストがかかり面倒で、製造や流通に余計な時間がかかってしまいます。センサーと一体型の Cota IoT Sensor Receiver は、こうした障壁を回避するためにも開発されました。

丸文は、エレクトロニクス分野における長年の歴史と経験、そして確立されたエンド・ツー・エンドの開発プロセスにより、Cota Enabled センサーを開発するのに最適な企業です。Cota の次のステップに向けた丸文との協業に今後も期待しています。

<丸文 常務取締役 藤野聡 コメント>

Cota システムは、安定性、耐障害性、拡張性に優れており、離れた場所にある複数のデバイスへの電力供給、無線通信が可能のため、情報更新の頻度が多い電子棚札や、様々な IoT 製品に適しています。このシステムを市場でより早く普及させるため、多種多様な IoT 機器に組み込むことができる Cota Enabled IoT Sensor を開発しました。このセンサーの活用により、ワイヤレス給電のさらなる普及を期待しています。

また、お客様がオシア社の提供する Cota 管理プラットフォームをどのように活用するのかについても着目しています。何百、何千ものデバイスをリモート管理することで、人件費削減や業務改善、サービスの質向上、新たなビジネスの確立等、お客様やパートナーに飛躍的なメリットをもたらすことができると確信しています。

ライセンス技術の提供だけでなく、多くの企業が検討、評価を容易にできるようなキットの開発や、法整備における総務省への働きかけなど、Cota による真のワイヤレス IoT の普及を通して、今までになかった全く新しい世界の実現に向けて今後とも取り組んでまいります。

<オシア社について>

会社名 : Ossia Inc.
設立 : 2008 年
代表者 : Doug Stovall CEO
本社 : 2425 152nd Ave NE, Suite 2425, Redmond, WA 98052, USA
事業内容 : 特許取得の空間伝送型ワイヤレス給電技術 Cota のライセンス提供を行う IP ベンダー。
Cota のテクノロジーにより、離れた場所にある複数のデバイスへ安全に給電し続ける、効率的でワイヤフリーの世界を実現する。
オシア社の詳細は、<https://www.ossia.com/> をご覧ください。

<丸文株式会社について>

本社 : 東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1
設立 : 1947 年
代表者 : 代表取締役社長 飯野亨
従業員 : 1,145 名 (連結 : 2021 年 3 月 31 日現在)
資本金 : 62 億 1,450 万円
売上高 : 2,892 億円 (2020 年度連結)
事業内容 : 半導体や電子部品、電子応用機器などの国内外の先端エレクトロニクス製品を販売する商社。
東京証券取引所市場第一部に上場。(コード番号 : 7537)
丸文株式会社の詳細は、<https://www.marubun.co.jp/> をご覧ください。

オシア社および本サービスに関するお問い合わせ先
丸文株式会社 ディオネカンパニー 担当 : 河村
TEL : 03-3639-9650 FAX : 03-3661-3727
E-mail : ossia@marubun.co.jp

このニュースリリースに関するお問い合わせ先
丸文株式会社 経営企画部 担当 : 酒井・熊谷
TEL: 03-3639-3010 FAX: 03-5644-7693
E-mail: koho@marubun.co.jp